

観光地理学 I

科目ナンバリング GGR-201
選択必修 2単位

飯塚 遼

1. 授業の概要(ねらい)

地理学は人文科学と自然科学の境界領域に成立した学問であり、地球上で発生する種々の事象を総合的に科学するものである。そのなかでも観光事象に関わる分野が観光地理学として捉えられている。つまり、観光地理学を理解することは地理学を理解することなしに不可能である。そこで本講義では、地理学の基本的な概念や視点を踏まえて、地球上に起こる様々な事象について観光に関連するものを中心に考察していく。

2. 授業の到達目標

地理学および観光地理学の基礎的な知識が理解できる。
多面的に観光事象を捉えることのできる地理学の知的視力を養うことができる。

3. 成績評価の方法および基準

課題30%、期末テスト70%にて評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書はなし。

参考文献

講義において適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

地理学に必要な素養は飽くなき「好奇心」である。日頃から、あらゆるメディアを通じて「世界」に目を向けておくこと。事後学習においては、講義資料やメモしたことを整理し、関連文献を読むなどして、理解の深化に努めること。

6. その他履修上の注意事項

講義資料についてはLMSを通じて配布する。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクションー地理学とは
- 【第2回】 場所と空間の地理学
- 【第3回】 景観の地理学
- 【第4回】 都市の地理学
- 【第5回】 農村の地理学
- 【第6回】 工業の地理学

- 【第7回】 農業の地理学
- 【第8回】 人口の地理学
- 【第9回】 民族の地理学
- 【第10回】 言語の地理学
- 【第11回】 宗教の地理学
- 【第12回】 心理の地理学
- 【第13回】 環境の地理学
- 【第14回】 地図の地理学
- 【第15回】 まとめー地理学的視点とはーおよび期末テスト